

スマートフォンの位置情報を活用した 自転車・原動機付自転車と四輪車の出会い頭事故削減に向けた実証実験

■ 実証実験の主な共同実施者

KDDI株式会社（以下、KDDI）

株式会社出前館（以下 出前館）

日本交通株式会社（以下 日本交通）

三井住友海上火災保険株式会社（以下 三井住友海上）

MS&AD インターリスク総研株式会社（以下 MS&AD インターリスク総研）

■ 実証実験の概要

トヨタ自動車株式会社（以下、当社）と KDDI が共同開発した、自転車・原動機付自転車と四輪車が同じ交差点に接近した際にそれぞれの運転手のスマートフォンに他の車両の存在を通知し安全運転を支援する機能（以下、本機能）を出前館、日本交通の車両において利用し、本機能による事故削減効果等について検証を行います。

■ 実証エリア

東京都板橋区周辺の公道

■ 車外画像データの取得方法

実証実験中に、日本交通が自社車両に設置したドライブレコーダーにより取得した車外画像データの一部（本機能が作動したタイミングの前後1～2分程度の車外画像データ）を、提供を受けることにより取得します。

■ 車外画像データの取得する期間

2023年2月（日本交通が車外画像データを取得する期間）

■ 車外画像データの利用目的

実証実験の結果を踏まえ、本機能が正しく作動したかどうかの確認・分析と今後の本機能の改善のために利用します。

■ 車外画像データを保管する期間

2023年3月～2023年4月（当社が車外画像データを保管する期間）

※取得した車外画像データのうち、今後の開発に必要となる一部のデータに限って、上記の保管期間を超えて保管・利用することがありますが、不要になった場合すみやかに削除いたします。

■ 個人情報保護・プライバシー尊重への取り組み

この実証実験で当社が取得した車外面像データには、歩道や道路脇を歩く人や、前方や隣接する車線を走行する車両のナンバーなどが映り込む可能性があります。トヨタ自動車はこの車外面像データを、個人情報として、個人情報保護法その他の関連する法律を順守して取り扱います。また、映り込んだ方のプライバシーを尊重するための取り組みを行っています。

当社は、映り込んだ方の個人情報保護・プライバシーの尊重のために、以下の対応をしています。

- 車外面像データの取り扱いに関する情報の適切な公表（本お知らせ）
- 車外面像データに対するアクセス制限やアクセスログの管理
- 車外面像データに映り込む人や車両のナンバーを個別に検索できない形式での保管
- 車外面像データに映り込んだ人や車両について個別に追跡したり、その行動特性や移動傾向などを分析したりすることの禁止

当社の取り組みについて、映り込む可能性のある皆様にご理解いただけるよう、これからも十分な説明や対応に努めてまいります。

(2023年3月13日)